

- 経理上手くんα DX VERSION:14.103
- 経理上手くんαクラウド DX・経理上手くんαクラウド SE DX VERSION:14.103

当プログラムは、マイクロソフト社のサポート対応終了に伴い、Windows XP・Vista・7・8.1 搭載機へのインストールは不可となっています。

◆ 登録・入力

➤ 仕訳入力

手形関連科目のない仕訳の一括修正で、手形期日の一括修正に対応しました。
原票読取時のキャンセルを廃止し、[End 処理終了]押下で保存するかを確認するよう対応しました。

➤ 科目設定・残高登録

科目設定・残高登録の科目設定・変更タブの画面で会社選択ボタンを押して、インボイス未対応マスターを選択すると不正終了していたのを修正しました。

◆ 出力

➤ 総勘定元帳

出力した際に、イメージ摘要と科目名称とが重なって印字されていたのを修正しました。

➤ 消費税額試算表・集計表・課税売上割合

令和 5 年 10 月 1 日以降の簡易課税マスターで別記を使用して仕訳を入力した場合に、消費税額試算表の事業区分別の合計に仮受消費税等が加算され税込表記になっていたのを、税抜表記になるよう修正しました。

◆ 通信・移動

➤ マスター&データ抽出

月指定のデータ入れ替えで空白のエラーダイアログが表示され不正終了する場合はあったのを修正しました。

◆ その他の改良、修正を行いました。

※詳細は、次ページからの“財務処理 d b (VERSION: 14.103) の変更点”を参照してください。

ご注意

- 他の I C S システムとマスターのやり取りを行われる場合は、他の I C S システム側も当改正対応プログラムのインストールを行い、バージョンを統一してください。

財務処理 d b (VERSION:14.103) の変更点

改良・修正

I. 登録・入力

1) 仕訳入力

①手形関連科目のない仕訳の一括修正で、手形期日の一括修正に対応しました。

例) 一括修正で手形期日に「06.06.06」と入力して修正開始

手形番号:	<input type="text"/>	⇒	<input type="text"/>
手形期日:	<input type="text"/>	⇒	06.06.06

手形関連科目でない場合は、修正していなかったのを、

修正後の仕訳										
番号	日付	借方	貸方	金額	税額	消費税	免状	手形番号	手形期日	付箋
33	08.04	現金	現金	100						

通常入力タブでの修正時と同様に、一括修正でも可能としました。

修正後の仕訳										
番号	日付	借方	貸方	金額	税額	消費税	免状	手形番号	手形期日	付箋
33	08.04	現金	現金	100					06.06.06	

②原票読取時のキャンセルを廃止し、[End 処理終了]押下で保存するかを確認するよう対応しました。

(※電帳法オプション契約のみ)

押下

証憑読取

保存されていない証憑があります。処理を終了しますか？

保存して終了(Y) 破棄して終了(N) キャンセル(C)

- ・保存して終了 ※メッセージ表示の際の初期値
サムネイル画像として表示されている証憑を保存して終了し、読取ダイアログを閉じる
- ・破棄して終了
証憑を保存せず破棄して終了し、読取ダイアログを閉じる
- ・キャンセル
確認メッセージ画面を閉じて読取ダイアログに戻る

③郵便局の領収書を仕訳入力画面からファイル読取して再認識すると金額が 0 円になっていたのを修正しました。(※電帳法オプション契約のみ)

④摘要欄にて摘要登録を行う際に、スペースが含まれている文字列の場合でも、スペースで区切らずに完全一致している場合のみ上書き登録となるように対応しました。(※電帳法オプション契約のみ)

例) すでに摘要辞書に 100 番「カード」の登録があり、読み取りした「カード 電気代」を登録する

●バージョンアップ前

- ・「カード 電気代」の摘要登録押下時、スペースで区切った文字列で同一摘要がある場合はその摘要を呼び出し上書き登録するよう動作していました。

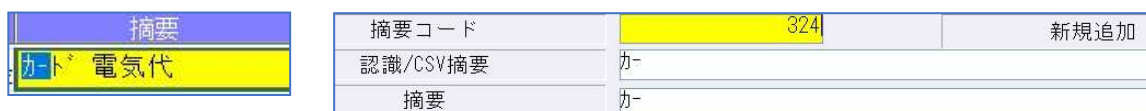
摘要コード	100	上書き
認識/CSV摘要	カード	
摘要	カード	
カナ	カード	

●バージョンアップ後

- ・「カード 電気代」の摘要登録押下時、スペースで区切らず「カード 電気代」で摘要登録が行えるよう表示します。
- ※すでに「カード 電気代」で完全一致する摘要が登録済の場合は上書き登録画面を表示します。



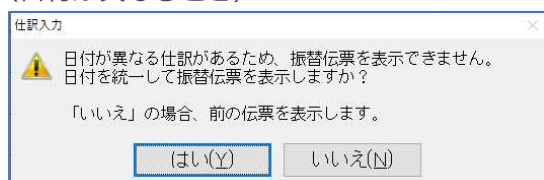
- ・摘要を一部選択した文字で新規登録できるように対応しました。



摘要コード	324	新規追加
認識/CSV摘要	カ-	
摘要	カ-	

- ⑤伝票形式で、伝票を構成する複数仕訳のうち一部仕訳の日付等を変更した場合のメッセージを変更しました。

(日付が異なるとき)

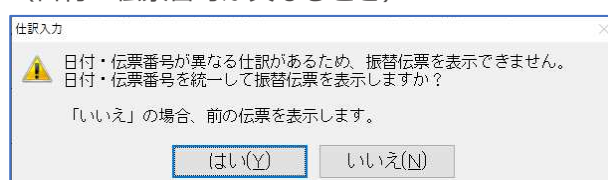


仕訳入力

⚠ 日付が異なる仕訳があるため、振替伝票を表示できません。
日付を統一して振替伝票を表示しますか？

「いいえ」の場合、前の伝票を表示します。

(日付・伝票番号が異なるとき)



仕訳入力

⚠ 日付・伝票番号が異なる仕訳があるため、振替伝票を表示できません。
日付・伝票番号を統一して振替伝票を表示しますか？

「いいえ」の場合、前の伝票を表示します。

- ⑥カード明細読取・通帳読取において、複合仕訳を含めて 1000 行以上となる場合での読み取りに対応しました。(※電帳法オプション契約のみ)

2) 科目設定・残高登録

- ①科目設定・残高登録の科目設定・変更タブの画面で会社選択ボタンを押して、インボイス未対応マスターを選択すると不正終了していたのを修正しました。
- ②仕訳に使用中の枝番であっても、番号の変更、削除ができてしまう場合があったのを修正しました。

II. 出力

1) 総勘定元帳

- ①出力した際に、イメージ摘要と科目名称とが重なって印字されていたのを修正しました。

2) 消費税額試算表・集計表・課税売上割合 (※経理上手くんαは消費税タブより利用可能です)

- ①令和 5 年 10 月 1 日以降の簡易課税マスターで別記を使用して仕訳を入力した場合に、消費税額試算表の事業区分別の売上高の合計に仮受消費税等が加算され税込表記になっていたのを、税抜表記になるよう修正しました。
 - ・仮受消費税等の金額を、事業区分別の売上高、小計、別記課税売上、売上合計に加算されないようにしました。

現象の例) 現金/売上高 1 1,000,000 0 別 10/他
 現金/仮受消費税等 100,000 — 10/他
 現金/売上高 1 220,000 20,000 内 10/他

科目名称	損益計算書	対受外取引	非課税取引	課税取引	消費税額等	卸売事業	小売事業	製造事業	その他事業	サービス事業	不動産事業
売上高 1	200,000			200,000	20,000				200,000		
売上高 1 別	1,000,000			1,000,000					1,000,000		
仮受消費税等					100,000				100,000		
売上高	1,200,000			1,200,000	120,000				1,300,000		
小計	1,200,000			1,200,000	120,000				1,300,000		
別記 課税売上	1,000,000			1,000,000	100,000				1,100,000		
売上合計	1,200,000			1,200,000	120,000				1,300,000		
仕入高 1 別	300,000			300,000							
仮払消費税等					30,000						
売上原価					30,000						
小計					30,000						
別記 課税仕入											
仕入合計											
消費税額											
科目名称	損益計算書	対受外取引		消費税額等		その他事業					
売上高 1	200,000			20,000		200,000					
売上高 1 別	1,000,000			1,000,000		1,000,000					
仮受消費税等				100,000		100,000					
売上高	1,200,000			1,200,000		1,300,000					
小計	1,200,000			1,200,000		1,300,000					
別記 課税売上	1,000,000			1,000,000		1,100,000					
売上合計	1,200,000			1,200,000		1,300,000					

例えば税抜の売上高の合計は 1,200,000 となるべきところ、別記で入力した売上高の分の仮受消費税等の金額 100,000 が加算され 1,300,000 となり、事業区分別での税抜き売上金額が確認できなくなっていました。

改良後)

科目名称	損益計算書	対受外取引	非課税取引	課税取引	消費税額等	卸売事業	小売事業	製造事業	その他事業	サービス事業	不動産事業
売上高 1	200,000			200,000	20,000				200,000		
売上高 1 別	1,000,000			1,000,000					1,000,000		
仮受消費税等					100,000				100,000		
売上高	1,200,000			1,200,000	120,000				1,200,000		
小計	1,200,000			1,200,000	120,000				1,200,000		
建物	5,000,000			5,000,000					5,000,000		
仮受消費税等					1,000,000				1,000,000		
資産の譲渡	5,000,000			5,000,000					6,000,000		
別記 課税売上	5,000,000			5,000,000					6,000,000		
売上合計	5,000,000			5,000,000					6,200,000		
仕入高 1 別											
仮払消費税等											
売上原価											
小計											
別記 課税仕入											
仕入合計											
消費税額											
科目名称	損益計算書	対受外取引		消費税額等		その他事業					
売上高 1	200,000			20,000		200,000					
売上高 1 別	1,000,000			1,000,000		1,000,000					
仮受消費税等				100,000		100,000					
売上高	1,200,000			1,200,000		1,200,000					
小計	1,200,000			1,200,000		1,200,000					
別記 課税売上	1,000,000			1,000,000		1,000,000					
売上合計	1,200,000			1,200,000		1,200,000					

※補足

仮受消費税等について、インボイス対応時に仕訳区分を追加できるようにしたため、その仕訳区分に仮受消費税等を表示しています。

②固定資産譲渡の仕訳がある場合に、消費税額試算表の「資産の譲渡」の合計が 2 倍になってしまうケースがあったのを修正しました。

・以下の条件で発生

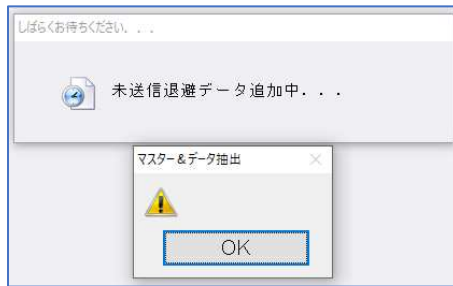
1. 会社登録の経理方式が税抜処理又は一括税抜処理
2. 固定資産譲渡の仕訳を「別記」で入力
3. 対価より金額が大きい
4. F6 詳細設定 - 課税取引期間計より消費税額を算出する (総額) にチェック有、かつ、消費税区分が別記の場合、行を分けて表示するにチェック無
5. 「既定 (税抜)」又は「既定 (一括税抜)」設定

科目名称	損益計算書
建物	5,000,000
資産の譲渡	10,000,000

Ⅲ. 通信・移動

1) マスター&データ抽出

①月指定のデータ入れ替えで空白のエラーダイアログが表示され不正終了する場合があったのを修正しました。



《現象の起きる条件》

- ・未送信仕訳がある
- ・未送信仕訳に取り消し仕訳があり、取り消し仕訳にイメージ摘要が使用されていた
- ・取り消しされていない未送信仕訳にはイメージ摘要が使用されていない
- ・データ入替で送信したデータを取り込む

現象の出ている操作例

顧問先側

- 1.事務所：取消仕訳（イメージ摘要仕訳）ありマスターを「顧問先へのマスター&データ送信・移動」業務で「修正可能転送（顧問先へ）」「マスター全体入替」で処理
- 2.顧問先：1.で作成された IZM ファイルを【顧問先用】マスター&データ抽出で抽出処理
- 3.事務所：仕訳を追加（イメージ摘要はなし）後、「顧問先へのマスター&データ送信・移動」業務で「顧問先への移動」「データ入替（月指定）」で処理
- 4.顧問先：3.で作成された IZM ファイルを【顧問先用】マスター&データ抽出で抽出処理時、以下のメッセージを表示し処理中断
「（抽出先）マスターには、「会計事務所への送信済」仕訳が無いため、受信した仕訳データの抽出は、行えません！」
- 5.顧問先：「会計事務所へマスター&データ送信・移動」業務で、「未送信データの送信（追加）」で処理
- 6.顧問先：4.のデータを【顧問先用】マスター&データ抽出で再度抽出処理を行うとエラー

会計事務所側

- 1.事務所：OCR 処理を行うマスターを「顧問先へのマスター&データ送信・移動」業務で「顧問先へ移動」「マスター全体入替」で処理
- 2.顧問先：1.で作成された IZM ファイルを【顧問先用】マスター&データ抽出で抽出処理実行
- 3.顧問先：仕訳を追加（イメージ摘要はなし）後、「会計事務所へマスター&データ送信・移動」業務で「送信済データを含めた送信（入替）」で処理
- 4.事務所：イメージ摘要の仕訳とイメージ摘要でない仕訳を追加後に、イメージ摘要の仕訳を取り消し
- 5.事務所：3.のデータを【会計事務所用】マスター&データ抽出で取り込もうとするとエラー

IV. 銀行データ取込システム

1) 銀行 CSV 取込

① 摘要登録画面に「認識/CSV 摘要からの置換」を追加し、部分一致でも全ての文字が置換文字になるよう改良しました。

摘要コード	100	上書き	
認識/CSV摘要	カード 電気代	<input type="radio"/> 完全一致 <input checked="" type="radio"/> 部分一致	<input type="button" value="摘要検"/>
摘要	カード 電気代	(最大全角20文字)	
カナ	カード		
消費税			
登録番号		<input type="checkbox"/> 免税事業者	
認識/CSV摘要からの置換 <input checked="" type="radio"/> 一致文字のみ <input type="radio"/> 全ての文字 <input type="radio"/> 空白区切りまでの文字			

部分一致選択時にアクティブ

・バージョンアップ後は以下のように認識を行います。

対応済みの動作							
	CSV摘要	摘要	設定	取得文字列	変換後摘要		選択
1	ICSがス	ガス代	完全	ICSがス	ガス代		
2	ICSがス	ガス代	部分	ICSがス 1月分	ガス代 1月分		一致文字のみ
3	ICSがス	ガス代	部分	ICSがス1月分	ガス代1月分		一致文字のみ
追加改良した動作							
	CSV摘要	摘要	設定	取得文字列	変換後摘要(改良前)	変換後摘要(改良後)	選択する設定
4	ICSがス	ガス代	部分	ICSがス代 1月分	ガス代代 1月分	ガス代 1月分	空白区切りの文字
5	ICSがス	ガス代	部分	ICSがス代1月分	ガス代代1月分	ガス代	全ての文字
6	ICSがス	ガス代	部分	ICSがス代 1月分	ガス代代 1月分	ガス代	全ての文字

② 摘要欄にて摘要登録を行う際に、スペースが含まれている文字列の場合でも、スペースで区切らずに完全一致している場合のみ上書き登録となるように対応しました。

例：すでに摘要辞書に 100 番「カード」の登録があり、読み取りした「カード 電気代」を登録する

●バージョンアップ前

- 「カード 電気代」の摘要登録押下時、スペースで区切った文字列で同一摘要がある場合はその摘要を呼び出し上書き登録するよう動作していました。

摘要コード	100	上書き
認識/CSV摘要	カード	
摘要	カード	
カナ	カード	

●バージョンアップ後

- 「カード 電気代」の摘要登録押下時、スペースで区切らず「カード 電気代」で摘要登録が行えるよう表示します。
- ※すでに「カード 電気代」で完全一致する摘要が登録済の場合は上書き登録画面を表示します。

摘要コード	1016	新規追加
摘要	カード 電気代	
カナ	カード	
消費税		<input type="checkbox"/> 免税事業者
登録番号		

- ・摘要を一部選択した文字で新規登録できるように対応しました。

摘要	摘要コード	324	新規追加
カード 電気代	認識/CSV摘要	か	
	摘要	か	

- ③[F8 金融機関登録]の項目登録において、出金・入金のCSV設定で「金額,CSV 摘要」の設定にしている場合、摘要の後ろの空白を認識していたことで摘要登録をしても科目や仕訳転記摘要に反映されていなかったのを、空白を除去することで反映されるようにしました。

